

M2024 Ver.1からの変更点を赤字にしています。(2025 Ver.1は昨年度と変更なし)

M2025_Ver.1(2025.3月)

・タミチャレM @ KARP2025 車輛規定

使用シャーシ : M-08 CONCEPT、M-07 CONCEPT、M-05各車、M-06各車、MB-01

使用パワーソース

全車種 : TBLM-02S(17.5T) × TBLE-03S・04S・04SR × タミヤ製LF-6.6V(2200)

ギヤ比 全車 : 20Tピニオン以下(MB-01はキット標準の29T使用)

最大回転数

TBLM-02S(17.5T) : 2240KV(MB-01はフリー)

モーターは常温状態で、朝の練習走行時間帯にて事前計測(全員)。

係員がKVを確認し、モーター進角にマーキングします。

kimihiko-yano.net取扱、SKYRC ブラシレスモーター・チェッカーで計測

http://kimihiko-yano.jp/Product/shopping_cart/goodsprev.cgi?gno=SK-500020

(最高回転数の計測開始から5秒時点でのKV値とする)

最大電圧 : タミヤ製LFバッテリー 出走状態で7.3V未満

使用タイヤ

: タミヤ製 M シャーシ 60D シリーズ(OP254 スーパーグリップタイヤは不可)

(各自で用意。)

※タイヤショルダー部への瞬間接着剤塗布を許可する(タミヤ製接着剤のみ)

(ハイサイド対策としてショルダーグルーをテスト的に導入します)

(ハイサイドで困っている方は、受付スタッフにご相談ください)

使用ボディ

: タミヤ製Mシャーシ用ボディ限定

ただし、ミニクーパは使用不可

最低重量

: 走行可能状態にて1250g(AMBポウダー込)

TGU-01

: 使用可能

その他、車輛レギュレーションはタミヤグランプリ規則に準じます。

ただし“タミチャレM @ KARP2025 車輛規定”との重複項目があった場合、

タミチャレM @ KARP2025 車輛規定を優先とします。

「タミヤグランプリ車輛規則の追記事項2024」も必ずご確認ください。

！センサーケーブル、ボディカットライン、バッテリーウォーマーなどの違反が目立ちます！

・KARPタミチャレM ギヤ比について

タミヤチャレンジカップ 公式HPに掲載されているギヤ比とは、

異なるレギュレーションとしています。ご注意ください。

(他車との混走時、速度差が大きくなり危険との懸念があるため)

・KARPタミチャレM ボディについて

タミヤチャレンジカップ 公式HPに掲載されているボディとは、

異なるレギュレーションとしています。ご注意ください。

(参加しやすくするため、ボディとシャーシの関連付けを原則撤廃)

(お持ちになられているボディ、シャーシで是非ご参加をご検討ください)

※ちなみにタミヤチャレンジカップ公式HP記載「駆動方式にあわせる」とは、

ボディの実車の駆動方式(フロント駆動、リア駆動)と合わせるとのこと。

2024/4/1 タミヤグランプリ係へ確認